



南戸塚中だより 1月号

HAPPY NEW YEAR



令和6年1月30日

新たな年のスタート

校長 鈴木 博道

能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の方々が一日も早く日常を取り戻し、復旧・復興が進むよう祈っております。本校においても生徒の命を守る使命を改めて自覚するとともに、首都直下型地震などいつ起きるかわからない災害への備えを万全にしておく必要性をあらためて認識いたしました。

年が明けてから地震や津波、火災や事故などの大惨事の報道が繰り返されました。そのため、冬季休業明けの生徒たちの心身の状態を心配していましたが、落ち着いた様子で何事も前向きに取り組んでくれています。今年度もまとめの時期に入りました。生徒たちの卒業や進級に向けてよい締めくくりとなるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



年末の大掃除

12月21日(木)、全校あげての大掃除を行いました。教室や廊下の床や窓、黒板やロッカーなどなど生徒たちは皆で協力して一生懸命に取り組んでいました。また、サッカー部の皆さんが廊下の雑巾がけて綺麗に磨き上げてくれていました。おかげで新年から気持ちよく学校生活を迎えられました。



令和5年度生徒会役員選挙が行われました

12月19日火曜日に、新たに南戸塚中学校を引っ張っていく生徒会本部役員を選出するための立会演説会と投票が行われました。昨年度は感染症の懸念から演説会は放送で行いましたが、今年度は体育館で候補者たちの考えや思いを直接受け取ることができました。計12名の候補者は堂々とした振る舞いで、よりよい学校づくりについて語っており、聴く側の生徒も真剣に耳を傾けていました。その後行われた選挙でも真剣かつ公正に取り組む様子が見られ、民主主義への理解を深める機会となりました。今回決定した新しい生徒会本部役員の活躍が楽しみです。



新生徒会本部役員

会 長	宮田 健吾 (2-2)	
副 会 長	岩下 信 (2-4)	山本 乙葉 (1-3)
書 記	奥園 心美 (2-1)	樋口 菜津 (1-4)
会 計	一條 颯大 (2-4)	澁谷 音輝 (1-3)
会計監査	保坂 綾音 (2-2)	本川 寛人 (1-3)

PTA主催 進路学習会

1月17日(水)に1・2年生保護者と2年生を対象としたPTA進路学習会が体育館で行われました。県立金井高等学校、市立戸塚高等学校、私立清風高等学校、クラーク記念国際高等学校の先生方7名をお招きし、学校の種類やカリキュラム、各校の具体的な状況など様々な情報をご説明いただきました。当日は、128名の保護者の方々にご参加いただきました。



個別支援学級合同学芸会

令和6年1月24日(水)に西区にある西公会堂にて、戸塚区と保土ヶ谷区の個別支援学級に在籍する生徒たちの合同学芸会が行われました。南戸塚中学校では、『棒体操』と、体育祭で踊った『開幕宣言』を披露しました。本番に向けて11月中旬から練習を始めて、前日まで練習を重ねてきました。特に演技の見せ場でもある、早い動きで自己を表現することや、全員で動きを合わせる場面は何度も何度も練習をしました。本番では、一人ひとりが練習してきたことを出し切ろうとしている姿がとても印象的でした。また、どの学校も個性と団結力があり、今回のスローガンでもある、『みんながんばろー!』を体現した一日となりました。



戸塚っ子いきいきアートフェスティバル

1月13日(土)に戸塚小学校にて戸塚っ子いきいきアートフェスティバル・第34回ステージ発表が開催され、吹奏楽部が参加しました。「セドナ序曲」「We Are Confidence Man」の2曲を演奏し、会場を大いに盛り上げました。また、午後の部の全体の司会を吹奏楽部の渡辺康太さん(2-2)が、南戸塚中発表の司会を大嶺菜葵さん(2-4)と近篤人(2-1)さんが担い、盛りだくさんのプログラムをスムーズに進行しました。



能登半島地震被災者に対する支援募金

1月23日(火)・24日(水)と福祉委員会による令和6年能登半島地震被災者に対する支援募金活動が行われました。生徒の皆さんより多くのご厚志をいただくことができました。お預かりした募金は、日本赤十字社を通じ、被災地の方々の生活支援に役立てていただく予定です。



学校施設工事

現在グラウンドでは下水直結式仮設トイレ(通称:災害用ハマッコトイレ)の工事が一通り終了し、経年劣化による防球ネットの張替え工事が行われています。保健体育の授業やグラウンドを使用する部活動には活動に制限がかかってしまっていますが、来月中旬には終了する予定です。

